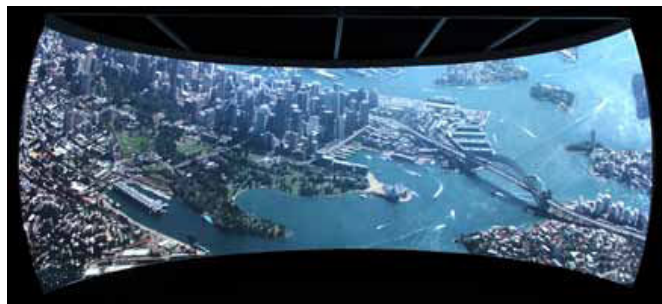


ImmersaView Warp & SimVisuals

マルチ・プロジェクタ・ディスプレイ・ソフトウェア



高性能ソフトウェア

ImmersaView WarpとSimVisualsは複数のプロジェクタの映像をシームレスな映像にブレンドするソフトウェア製品です。複数のプロジェクタ構成で完璧な視覚化を成し遂げるために、ソフトウェア製品は正確な幾何補正とエッジブレンディング機能を備えています。

Windowsアプリケーションとの両立性

ImmersaView WarpとSimVisualsはWindows PCの2Dデスクトップ・レベルにおいても動作しますし、Windows 7や8下で動作する全ての3Dアプリケーションもサポートしています。製品は、PC内で生成され複数のディスプレイで投影された映像が、その内容に拘わらず、シームレスに見えるように、最新のGPUや複数のビデオ出力機能を活用しています。これら製品は、時間を節約し第一級の成果を残します。

ソフトウェア製品なので、外付けのハードウェアは必要ありません。どんなアプリケーションのどのような解像度でも動作します。只唯一の制限は、グラフィックス・カードによるものだけです。高性能、高信頼性、そしてインストール方法も簡単です。

ImmersaView Warpであなたのディスプレイより最大限の性能を引き出しましょう。

キーフィーチャー

- ・2D/3D対応: 2Dデータ(動画ファイル、パワーポイントなど)や3Dデータに対して歪み補正を施せます。
- ・本ソフトウェアによる出力ビデオ解像度の制限はありません。
- ・オーバーラップ・ゾーンの生成: オーバーラップ・ゾーンの生成を本ソフトウェア側で行います。アプリケーションより独立しているので、お客様はオーバーラップ・ゾーンを意識した特別なプログラムを書いたり、2Dデータを準備する必要はありません。

- ・1枚のデータからそれぞれの映像を切り取ってそれぞれのプロジェクタ等へ出力するので、映像全体の同期を意識する必要はありません。
- ・USB dongleによりライセンス制御をしているので、PC間の移動が可能です。そのため、1台がダウンしても直ぐに補助PCに切り替えることができます。また、上位機種への移行も可能です。

仕様

- ・サポートする構成: マルチ出力を持ったシングルPC
- ・ブレンディング: 四辺(上下左右)
- ・マッピング: リニア、カーブ
- ・テストパターン: 内部生成もしくはカスタム
- ・ライセンス制御: USB dongle

システム環境

- ・オペレーティング・システム: Microsoft Windows 7/8(32/64 bit)
- ・3Dサブシステム: DirectX 7以降、OpenGL 1.4以降
- ・Windowsデスクトップ・サポート: Microsoft Windows 7 Aero以降
- ・推奨グラフィックス・カード:
AMD Radeonシリーズ、AMD Mobility Radeon 9500、AMD FireGLシリーズ、AMD FireProシリーズ
Nvidia GeForce Go 6ならび上位機種、
Nvidia Quadro FXならび上位機種
- ・推奨マルチモニタ対応拡張装置:
Matrox社TripleHead 2 Goなど

応用例：横長の2Dデータ、静止画、フラッシュ映像などを複数台のプロジェクトでシームレスに投影する場合

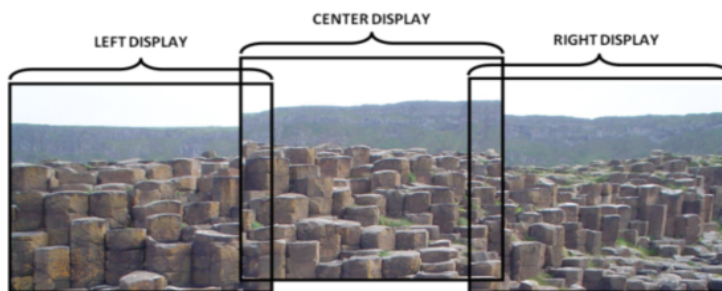
この応用例の場合、シームレス映像を得るため、プロジェクトのオーバーラップ部分が考慮された3つの独立した映像を準備する必要があります。しかしこれを映像側で準備するのは大変です。

ImmersaView Warp/SimVisualsでオーバーラップを考慮したサイズを切り取るように設定します。その設定に従って、自動的に切り取ってくれるので、後は歪み補正ならびレンディングを施します。これで終了です。



イメージ1

最初に横長のイメージを準備します



イメージ2

プロジェクトのオーバーラップを考慮した領域を切り取ります



イメージ3

スクリーンに投影した後、歪補正やブレディングを施します

複数のビデオ映像を1つから生成できるので、全体の同期問題を意識する必要もありません。

お問い合わせは

株式会社 イノバテック 〒105-0004
東京都港区新橋 6-10-2 第二新洋ビル
TEL : 03 - 3459 - 7321
E-mail : sales1@innovatec.co.jp
URL : <http://www.innovatec.co.jp>